

少子社会の圧力

馬居 政幸

今、私が最も関心を持つ社会現象が表題の言葉である。気づかせたのは経済企画庁の平成4年版『国民生活白書—少子社会の到来、その影響と対応』。火をつけたのは厚生省、超高齢社会の財政基盤と労働力不足への警鐘が背景である。経済問題は見えやすく危機感も具体的。だが労働人口や介護者数の前に、子ども産業こそ存亡の危機に陥るはず。その代表が学校ではないか。

'91年の出生率は1.53、出生数は団塊の世代の半分、そのジュニアの六割。学校に来る子どもが四割減るわけである。ちなみに現在の大学進学者は同世代の四割、定員が同じならば七割の子供が入学可能になる。学生数と教官定員がリンクしている以上、定員縮小を安易に要求できない。残された道は、優秀な学生の選別に耐えうる大学に脱皮すること。私の職場もリストラ真っ最中である。では就学率十割の小・中学校、進学率九割以上の高校の場合はどうなるか。子どもの減少は必然的に学級数と教師の減少に結びつくはず。はみ出す学級と教師はどこへ行くのか。

それでも量的問題は予測可能、より深刻なのは質的な子どもの育ちの問題である。実は“家庭内少子化”は既に進行して久しい。それを象徴するのが「少なく産んで良く育てる」という言葉。さらに、金と手をかけた子供がどうなるか、その答えも出ている。生活科新設の理由となった子どもの変化を思い出してほしい。新しい学力感を必要とする子どもは少子家庭の産物である。

生活白書は教育への影響を「競争の緩和によるゆとりの発生」＋「個性の重視、教育内容の多様化」＋「教育施設の余剰化」→「学校経営の多様化」→「生涯学習の促進」と提示している。新学力観、開かれた学校、生涯学習、いずれも単なる教育の理想ではなく、日本の学校が少子社会に生き残るために選択せざるをえない道。これが、生活科を代表に現代教育システムの改編を研究対象にする私が、表題の言葉に関心を持つ理由である。

(静岡大学助教授)



- *口 絵……………松井 豊
- *波 紋 メロンは野菜か果物か……………山田 卓三……8
- 少子社会の圧力……………馬居 政幸……9

主 題 理科の授業で育てる「環境教育」

論 説

- 環境教育 こうあって欲しい……………鈴木 善次……10
- 自然の摂理から学ぶ環境教育——自然認識とその学習課題……………奥野新左エ門……14

主題研究

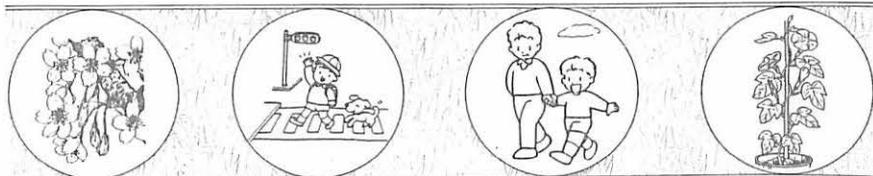
- 私たちが動植物相互のつながりを体験を通して見直す理科の指導
——6年「人と環境」の実践を通して……………越 智 誠……18
- ☆主題研究を読んで……………佐々木博三……21
- 新しい環境教育の試み——6年「トンボ池と私たちの環境」……………沢武 俊一……22
- ☆主題研究を読んで……………露木 和男……25
- 生き物に直接ふれ合うことから始める環境教育
——6年「人や動物のからだのつくりと働き」……………大崎 行博……26
- ☆主題研究を読んで……………毛利 澄夫……29

主題に寄せて

- 自然のもつ美しさを感じとる環境教育を……………黒坂 裕之……30

■ 学年の理科

- 3学年の理科 物の性質を追究するじしゃく……………内山 直美……46
- 4学年の理科 水の三つのすがた……………池田 好明……48
- 5学年の理科 人のたん生(2)……………岩田 泉 新井 宏……50
- 6学年の理科 電流の働き(1)電流と電磁石……………小林 文雄……52
- *読者との交流……………宮下 卓夫……66



- ◆ 理科教育のキーワード/自己実現……………小林 清……36
- ◆ わたしの授業づくりⅣ/遊びから問題解決へくその2>……………正岡 義憲……38
- ◆ 理科こぼれ話/星 空——みんなの宝物……………増田 一……41
- ◆ 誌上蛭谷ゼミナール/物の見方・考え方・扱い方と教師の研究(2)……………蛭谷 米司……42
- ◆ 自然観察講座/海の植物は今が旬!……………窪田 茂樹……54
- ◆ C A I講座/自作以外のソフトの効果的な活用……………江原 武司……56
- ◆ 教材研究/自分から働きかけるC区分の構成をめざして……………山口 哲司……58
- ◆ 自由研究/生命と環境とのつながりに気づく理科学習……………森藤 友久……60
- ◆ 特別寄稿/子供の内発力を重視した生活科の授業研究……………江本 濠子……63

生活科主題 地域の環境を生かした生活科の活動

論 説

- 地域の環境を生かした生活科の活動
——地域に愛着をもち、地域の今後に夢を抱く児童をめざして……………後藤 正人……70

主題研究

- 地域の環境を生かした生活科の活動
——1年「いけだはまとなかよし」の単元を通して……………波多野多妃子……73
- 地域の環境を生かした生活科の活動
——2年「すてきな高部屋をさがそう」の活動を通して……………細野 育夫……76
- ◆ 授業に役立つミニ情報/もうすぐ2年生……………中村須美子……79
- ◆ 連載・私の考える生活科/「支援」とは何か……………日台 利夫……80
- 幼児・学年の生活科
幼 児 と 環 境 いいこと考えたね ヤッタ!……………太利 町子……82
- 1学年の生活科 しんはま公園であそぼう……………宝槻 政弘……85
- 2学年の生活科 昔のあそびをしよう……………霜 直子……88
- *教育ニュース……………91
- *編集後記・日初理本部だより・次号予告……………92

